



池の周囲には散策路も整備され、野鳥の声を聞きながら散歩を楽しむことができる



水際にある野鳥の観察施設



水辺の野鳥や水生生物の観察に訪れる市民も多い

DATA BOARD 24

- ①兵庫県芦屋市岩園町
- ②面積：13,353㎡
- ③JR東海道本線芦屋駅から徒歩約20分
- ④芦屋神社、旧山邑邸(淀川製鋼所迎賓館)



24 仲ノ池緑地



芦屋市の岩園地区に位置する仲ノ池は、個人所有の灌漑用池で、マンションの建設による埋立が計画されたが、市民からの保存活動を受けて、市街地の中に残る貴重な自然環境を保全・活用していくために、自然生態観察公園として「仲ノ池緑地」の整備が、周辺部を取り込む形で進められた。

この池には、多種類の魚類や水鳥が生息しており、こうした生き物たちの生息環境に配慮するため、環境問題に取り組み市民グループや市内の動植物に詳しい学識者の意見を参考に、自然に近い形態での整備に努めた。

整備にあたっては、池の周囲にせせらぎ水路や観察小径、野鳥の観察小屋などを設け、小鳥や昆虫が生息しやすいようにシイやコナラなどの植樹を行った。水際は、芦屋の地名の起源にもなったアシヤマコモを活かしながら、捨石を使って魚類や水生生物の生息環境に配慮している。

園内には、休息施設として藤棚やベンチを配置したほか、自然観察に訪れる人のために解説案内板も設けており、市街地の中で自然にふれることのできる貴重な都市空間となっている。散策の訪れる市民や水鳥に餌を与える人の姿も多く、市民グループによる魚の放流も行われている。